

■一年間を振り返って

桂川中学校 校長 石田英喜

この一年、本校では、学力や体力の向上を重点課題に掲げ、全教職員が力を合わせて取り組んできました。

その結果、毎年行われる全国学力テストでは、今年度筑豊地区において大変優秀な成績を修めることができました。県平均にはわずかに及びませんでした。着実に力をつけています。

また、学習状況調査においては、全国平均を上回る項目がいくつもあります。体力テストについても全国平均を超える種目が多くなり、学力、体力ともに向上してきました。

◇ ◇

部活動においては、加入率が74%を超え、運動部では、常にどの部も嘉麻・嘉穂・飯塚地区で上位の成績を修め、筑豊大会・県大会に出場しています。今年度の新人大会は、男子剣道部が筑豊大会3位、女子柔道部が筑豊大会準優勝し、2つの部が県大会出場を果

たしています。また、各種コンクールにおいて、吹奏楽部は金賞、美術部は優秀賞をそれぞれ受賞し、表彰を受けています。

さらに、1月15日には、福岡県オリンピック・パラリンピック推進事業の一環で、ロンドンオリンピック銀メダリスト千田健太選手に來校いただき、講演と実技指導を受けました。オリンピックという大舞台での体験談や千田選手の故郷である気仙沼での東日本大震災での体験談など貴重なお話をいただくことができました。生徒や我々教師にとっても本物に触れる絶好の機会をいただき大変有意義な時間を過ごすことができました。

◇ ◇

今後とも生徒達には、本物のすごさを実感できるような教育の機会を多く提供できるよう頑張っていきたいと考えています。

また、この一年間、本校の教育活動に対してご支援をいただきました保護者や地域の皆様にご心より感謝申し上げます。

■一年間を振り返って

桂川幼稚園 園長 中山徹一

本年度は新幼稚園教育要領に沿って教育目標を「元気で友だちと協力して遊べる子」と設定し教育活動に取り組みました。昨年十月に桂川町教育委員会指定・委嘱園研究発表会を行いました。領域「健康」で目標を「健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う」として研究テーマを「健康な身体と豊かな心を育む幼稚園教育」副主題を「キッズヨガのよさを活用した運動遊びを通して」として研究を行い、発表いたしました。

◇ ◇

キッズヨガを活用したおかげで、本年度の子どもたちは転倒などのケガや事故も少なく、竹馬など例年になく、全員が早く乗れるようになりました。これは体幹が鍛えられ体力もついてきたのではないかと考えられます。また、インフルエンザにしても猛威を振るってはいないようです。特になんか少人数ではないようです。ほとんど罹患者が出ていません。これは免疫性が高まったのではない

かと思われ、一定の効果があったものと感じています。

来年度も引き続き、キッズヨガを行い、更に英語教育の充実を行います。

月に一度ALT（外国の英語教師）による授業を行っています。来年度からは新たにALTの指導を受け担任による英語授業を行います。授業と言っても英語を覚えるのではなく、英語の歌を聞き、歌いながら感覚的に英語に親しませ、聞く力を育てていき、小学校へと繋いでいきます。

来年度も地域の皆様に期待される幼稚園を目指していきますので、ご支援・ご協力をお願いします。



▲ALTの授業を受ける桂川幼稚園の生徒たち。